



ハトダヨ
2023年
11月号

函 館 市 中 央 図 書 館

編集・発行

函館市中央図書館 指定管理者

図書館流通センター・マルエイヘルシーサービス共同事業体

TEL:0138-35-5500 FAX:0138-35-5525

函 館 市 中 央 図 書 館 だ よ り

第90号 令和5年11月1日 発行

予約 ランキング

予約数の多い本ランキングを紹介
します。こちらを参考に読みたい
本を探すのも一つの方法です。

令和5年10月20日現在、予約回数の多かった本をご案内しています。

- 1 あなたが誰かを殺した 東野 圭吾／著
- 2 汝、星のごとく 凧良 ゆう／著
- 3 魔女と過ごした七日間 東野 圭吾／著
- 4 くもをさがす 西 加奈子／著
- 5 青瓜不動 宮部 みゆき／著
- 6 黄色い家 川上 未映子／著
- 7 光のところにいてね 一穂 ミチ／著
- 8 ハンチバック 市川 沙央／著
- 9 教誨 柚月 裕子／著
- 10 街とその不確かな壁 村上 春樹／著

図書館俳句ポスト受賞者

7月俳句ポストへ応募された中から選ばれた
作品です。お題は「滝」。

特選 七月の空へマストの傾きぬ
佳作 白き腹すいと見せゆく夏燕
歓声と修行の経と滝の音
入選 石斧を沈め浄蓮の滝しづか
ひた照りに犬の呼吸が土を擦る
ビヤガーデン妻のくちびる泡が好き

安福巖
山田ミツ
田川管子
銀子
中西芳之
松浦学

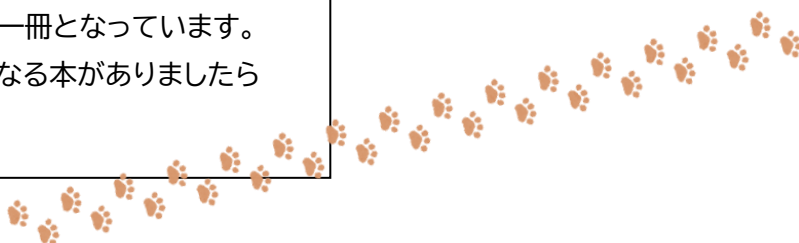
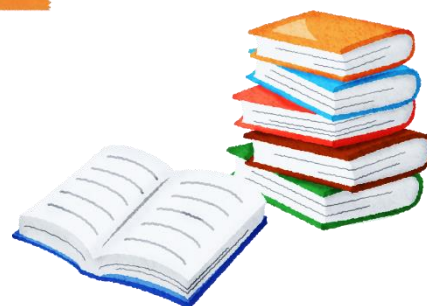
開架展示のご案内

第15回 わたしたちのおすすめ本

展示期間

2023年10月28日(土)～2023年11月23日(木)

毎年、好評をいただいている図書館スタッフによる「わたしたちの
おすすめ本」。今年もどの本も選び抜かれた一冊となっています。
個性豊かなポップも参考に、少しでも気になる本がありましたら
ぜひお手に取ってください！



ハトダヨにしか
載っていない！

ぜひ読んでみてください！

スタッフのおすすめ本

場所：J3～6
請求記号：Eカ

タイトル：「とうみんホテルグッスリドーズ」

作：かめおか あきこ 出版社：岩崎書店 （2021年10月）

深い深い森の奥にあるホテルグッスリドーズでは、3匹のうさぎが冬眠を控えた動物たちをもてなします。みんなで仲良くごちそうを食べて、それぞれの部屋で安心して眠りにつく動物たち。グッスリ眠って春を迎えられますように…。雪かきをしたり、お掃除をしたり、何でもできるうさぎたちはとっても働き者です。文字のないページで動物たちはどんなお話をしているのでしょうか。もしもこんなホテルがあったら、のんびり泊まってみたいと思いました。読み返して冬眠前後の変化を見つけるのも楽しい絵本です。

場所：J7～10
請求記号：Eハ

タイトル：「はなげせんぱい」

文：杉江 勇吾 絵：花田 栄治 出版社：文芸社 （2020年6月）

タイトルを見た瞬間「面白いはず！」と惹かれました。主人公はなんと鼻毛です！鼻の穴の中の話は鼻毛目線で展開していきます。新入りの鼻毛が先輩の『げんさん』から鼻毛の役割を教わり、ご主人の体調を守るべく敵と戦ったりしながら一人前の立派な鼻毛に成長していくお話です。途中ご主人の小学生がはな〇〇を食べてしまう衝撃の場面もあります！鼻毛の大切な働きも学べて、読み聞かせにもおすすめです。

場所：B6～10
請求記号：Y837.5 ㊦ 5

タイトル：「ディズニーの英語」コレクション5

改訂版『シンデレラ』

著者：石原 真弓 出版社：KADOKAWA （2022年9月）

今年、創立100周年を迎えるディズニーの名作「シンデレラ」より、英語のスキルアップを目指す方の為の本が昨年改訂版として登場。本文は英語になっていますが、和訳も記載されているので読み易く、かつ映画のストーリーのまま収録されているので、楽しんで読むことが出来る1冊となっています。コレクションは10までありますので、そちらも是非チェックしてみてください。

As you can know, this book is an all-time favorite. (ご存じのとおり、この本は時代を超えて愛されています。) You should definitely try this one. (是非、試してみてください。)

館長随想（二十）



先月とはともえ大橋を車で渡ると、豪華客船を見る機会が多くありました。動くホテルとはこのことで船のテラスには優雅にくつろいでいる乗客の方が見え、横についている摩周丸がとて小さく見えました。レンガ倉庫のあたりは海外からの旅行客が街を歩き、街の活気が少しずつ見えてきていることに心から嬉しく思います。

私も少ないながら海外旅行を楽しむ機会が今までにありました。台湾には函館空港から行くことが出来たため、一度だけですが訪れたことがあります。地下鉄には日本語の文字が見え、また地下通路に図書館の予約貸出用の本を入れたコインロッカーがあったりと当地との違いを感じる機会となりました。実は私が行きたかったのは『誠品書店』でした。誠品書店は台湾の大型書店チェーンで、暮らし、雑貨、衣服も取り扱い、書籍販売も行いうアジアで大きな書店です。台湾のお茶の入った茶筒を買って最上階に上ると、書籍を販売するフロアがありました。すぐに目に入ったのは日本語の雑誌でした。というか、日本で販売されている雑誌がずらりと並んでました。とくに女性ファッション誌のほとんどは日本の書店と勘違いしそうなほどでした。もちろんそれ以外にも小説をはじめ多くの日本の出版社の本が並んでいることに驚きました。台湾語で書かれた日本語学習の本を見ますと、現代の会話が網羅されておりました。すっかり感心して、私はお土産に誠品書店のしおりを購入しました。金属製で小さな定規にもなりそうなものです。私はレジでお財布替わりにしていたチャックのついたケースを出すと、女性の店員が入れ物を見つめニコツと笑いました。そのケースは当月発売の女性誌の付録で誠品書店にも並んでいたのです。日本の大手書店も誠品書店を参考に展開しています。皆さん、ご存じできっと利用されたことがあると思います。（館長 落合仁子）

デジタル資料館 紹介



蛸崎波響画稿（1810635175）

松前藩家老で画家の蛸崎波響（かきざき はきょう）の自筆粉本からの2枚です。京で円山応挙に学び、人物・花鳥画を得意とし、「松前応挙」と称されることもありました。デジタル資料館では拡大して見るができます。ぜひ、他の画もご覧ください。

図書館員による ブックトーク 紹介本リスト

10月28日(土)
に開催された

- ・サピエンス全史 上・下 ユヴァル・ノア・ハラリ／著 河出書房新社 209 ハラ
- ・考古学者が発掘調査をしていたら、怖い目にあった話 大城道則ほか／著 ポプラ社 202.5 コウ

- ・はじめての「白い切り絵」 平石智美／著 メイツ出版 726.9 ヒラ
- ・花と動物の「白い切り絵」 平石智美／著 メイツユニバーサルコンテンツ 726.9 ヒラ
- ・祐琴のおしゃれかわいい重ね切り絵 祐琴／著 ブティック社 726.9 ヨウ

- ・あめだま ペクヒナ／作 ブロンズ新社 E ヘク
- ・ぼくは犬や ペクヒナ／作 ブロンズ新社 E ヘク
- ・天女かあさん ペクヒナ／作 ブロンズ新社 E ヘク
- ・天女銭湯 ペクヒナ／作 ブロンズ新社 E ヘナ

- ・オー・ヘンリー傑作選 オー・ヘンリー／著 岩波書店 B933.7 ヘン
- ・だれかさんの悪夢 星新一／著 新潮社 BF ホシ

- ・怪物園 junaida／著 福音館書店 E シュ
- ・ラチとらいおん マレーク・ベロニカ／ぶん・え 福音館書店 E マレ
- ・くいしんぼうのあおむしくん 槇ひろし／作・前川欣三／画 福音館書店 E マエ
- ・コリアンダーと妖精の国 サリー・ガードナー／著 主婦の友社 933 カト
- ・しゃばけ 畠中恵／著 新潮社 F ハタ
- ・怪物率 森晶麿／著 光文社 F モリ
- ・精霊の守り人 上橋菜穂子／作 偕成社 913 ウエ
- ・宵山万華鏡 森見登美彦／著 集英社 F モリ
- ・路地裏のあやかしたち 行田尚希／著 アスキー・メディアワークス YBF ユキ

- ・園芸家の一年 カレル・チャペック／著 恒文社 620.4 チャ
- ・原色牧野日本植物図鑑 1・2・3 牧野富太郎／著 北隆館 Y470.38 マキ
- ・野菜の花写真館 植松國雄／著 敬文舎 626 ウエ